

学校通信



川内小学校

川内小学校では、開かれた学校づくりの取り組みの1つとして、米作りに挑戦しました。「もみまき」を5月7日に行い、苗から育てることにチャレンジしました。学校の中庭で苗を育て、観察もしました。少しずつ伸びてくる苗に喜びを感じ、田植えをする意欲が高まってきました。そして、5月29日には田植えを行いました。



今年度から全校で取り組むことになり、初めての児童もいましたが、どろに足をとられ悪戦苦闘しながらも、無事、植えることができました。夏の日ざしの中で、稲もすくすく成長し、10月10日、いよいよ稲刈りを行うことになりました。稲刈りも全校児童で取り組み、上級生が鎌で刈り取り、下級生



が刈った稲を運ぶ役になって、みんなで協力して刈り取りを行いました。暑い中、汗いっぱいになって頑張りましたが、時間内で終わることができなかつたので残りは、開かれた学校づくり推進委員さんや地域の方々にお願いをして、仕上げてください、たくさんのお米ともち米を収穫することができました。そのお米は、10月14日の収穫祭で、保護者のみなさん協力して、カレーライスを作りおいしくいただくことができました。



今年度もすばらしい仕上がりで、つやつやしたとてもおいしいお米ができました。地域の方々や保護者のみなさんと協力してすばらしい活動が展開でき、川内小学校の子どもたちの成長につながっていったと思います。大変感謝しております。

本川中学校

◆保小中合同文化祭

11月17日に保小中合同文化祭をプラチナ交流センターで行いました。この文化祭は昨年度から本川へき地保育園、長沢小学校、本川中学校が合同で開催しています。

本年度のテーマは「みんなの笑顔希望の空へ」で、中学校は書写や美術の作品展示、各学年の舞台発表、全校合唱、総合的な学習の時間に学んだ花取り踊り、2年生の呈茶席など当日までに学習や準備をしてきた内容を発表しました。



各学年の舞台発表は、1年生がバンド演奏と歌による「歌のカーニバル」、2年生がダンス「We are the 2nd class」、3年生がコント「1時だヨ! 全員集合」でした。各学年とも寸暇を惜しんで練習をしてきた成果があらわれ、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。

また、保育園の園児や小学校の児童による発表、地域の方の作品展示、保小中のPTAによる歌やダンスな

どもあり、ご来場いただいた方にゆつくりと参観していただくことができました。

◆高知みらい科学館出前教室

12月14日の午後、全学年合同で、7月に開館した「高知みらい科学館」の出前教室を実施していただきました。

この出前教室は、9月から実施されている理科教育振興のための事業で、科学館から遠方にある学校にサイエンスショーや科学教室を実施していただけるものです。今回は、「DNAを見てみよう」「針穴投影機を作ろう」という2つのタイトルで実施していただきました。生徒たちは日頃の授業とは異なる雰囲気の中、熱心に学習をしました。

